

## 平成 26 年（2014 年）の箱根山の火山活動

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

## 発表中の火山現象に関する警報等及び噴火警戒レベル

平成 21 年 3 月 31 日 10 時 00 分	噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）
----------------------------	--------------------

## 2014 年の活動概況

- ・噴気などの表面現象の状況（図 1、図 2、図 3 - ）  
宮城野遠望カメラ（大涌谷の東北東約 3 km）による観測では、早雲地獄の噴気は少ない状態が続いており、噴気の高さは 100～200m で経過しています。
  - ・地震や微動の発生状況（図 3 - 、図 4、表 1）  
今期間、火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しています。  
火山性微動は観測されていません。
  - ・地殻変動の状況（図 3 - ～ ）  
GNSS<sup>1)</sup>連続観測及び湯河原鍛冶屋に設置している体積ひずみ計<sup>2)</sup>による地殻変動観測では、火山活動によるとみられる変化は認められません。
- 1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 2) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測されることがあります。

この資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000(行政界・海岸線)』『数値地図 50m メッシュ(標高)』を使用しています(承認番号: 平 26 情使、第 578 号)。



図1 箱根山 早雲地獄の状況 (12月27日、宮城野遠望カメラによる)  
白円内は早雲地獄からの噴気。  
気象庁の宮城野遠望カメラでは、大涌谷からの噴気は高さ100m以上の場合に観測されます。



図2 箱根山 噴気場所 (大涌谷・早雲地獄) 位置図  
赤丸は宮城野遠望カメラ設置場所

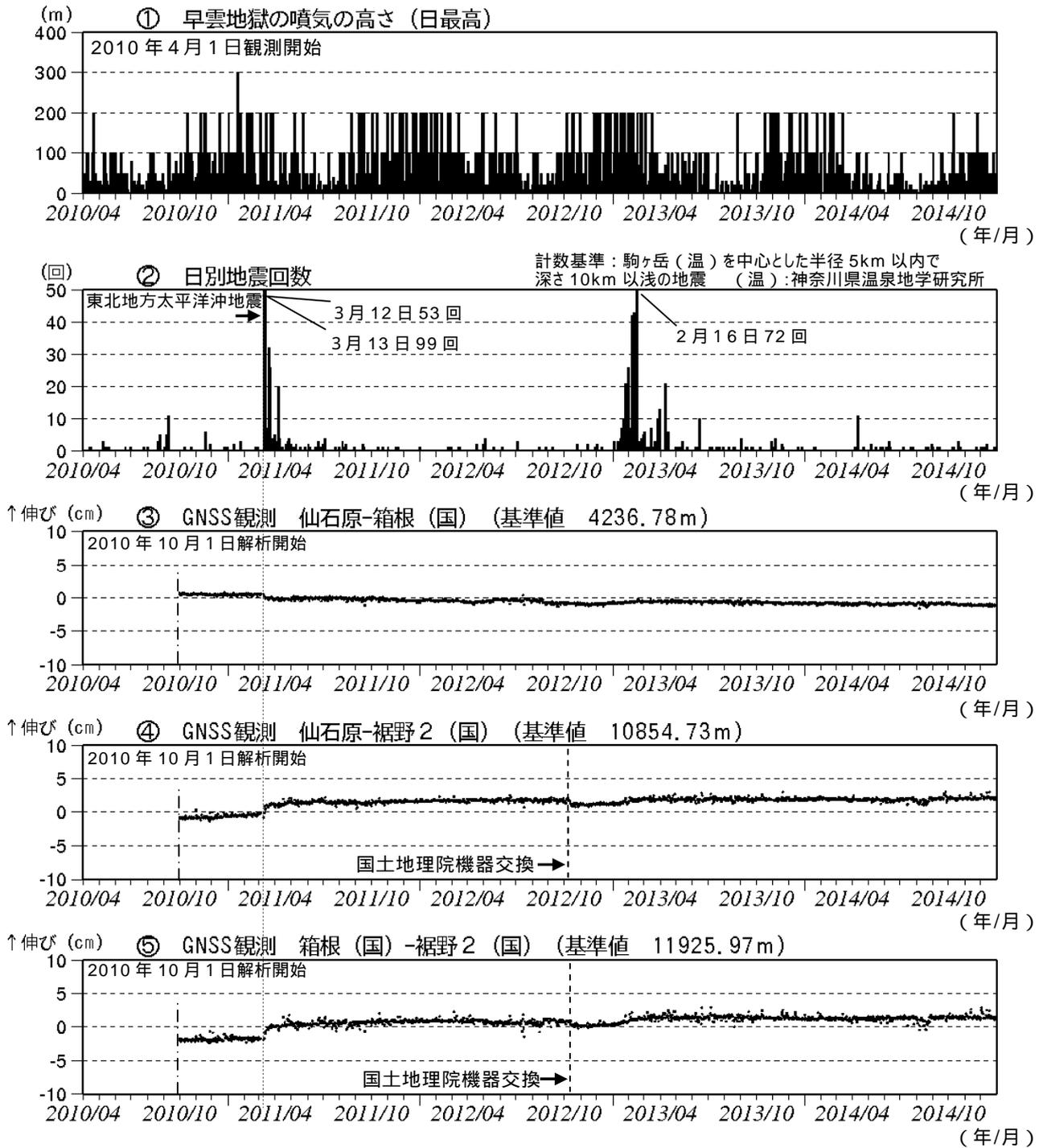


図 3 箱根山 火山活動経過図 (2010 年 4 月 1 日 ~ 2014 年 12 月 31 日)

定時観測 (09 時・15 時) による早雲地獄の日別最大噴気高度

箱根山付近で発生した日別地震回数

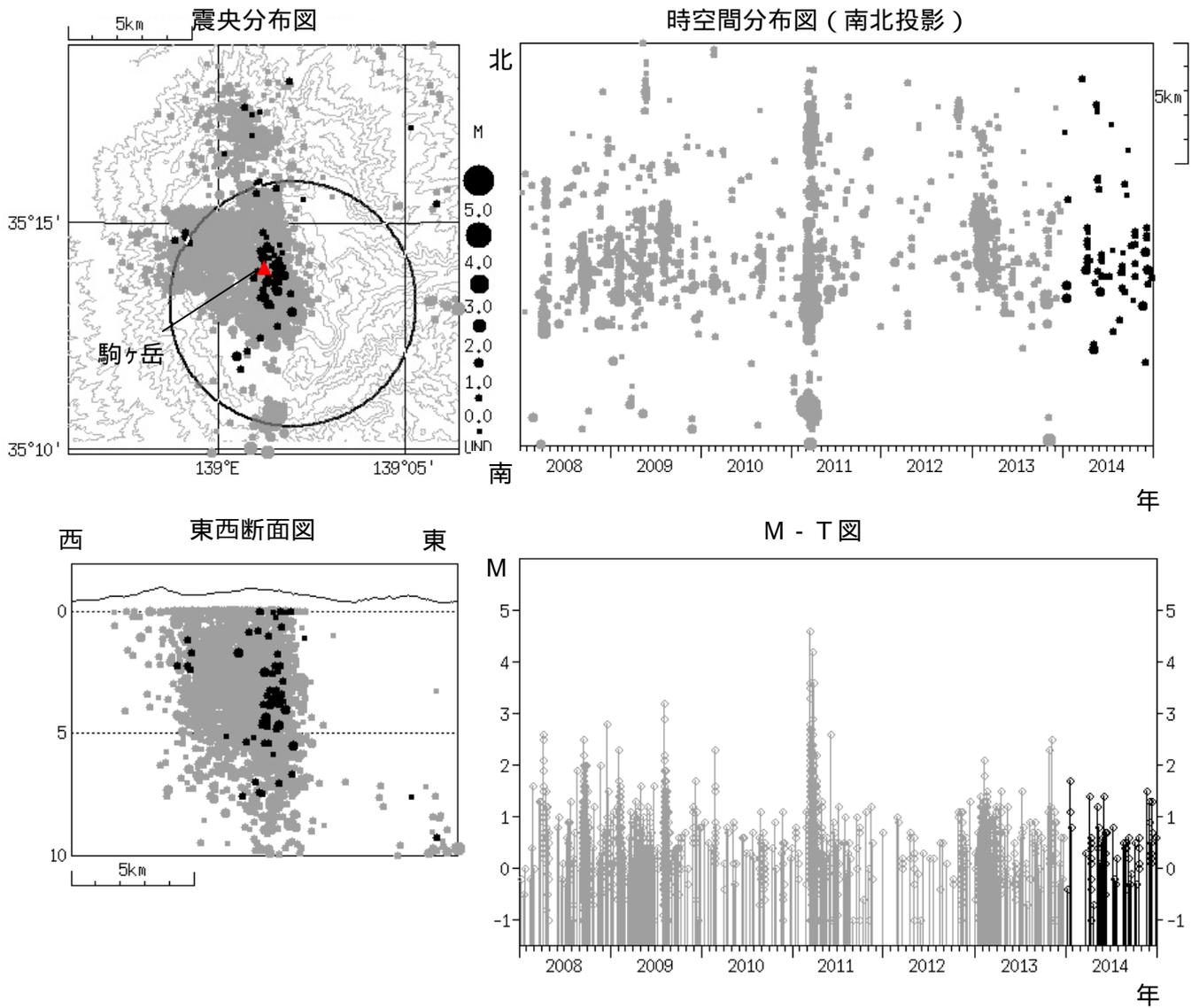
2011 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震以降、箱根山付近で地震活動が一時活発となりました。また、2013 年 1 月中旬から 2 月中旬にかけて箱根山から仙石原付近の浅部で地震回数が増加しました。

GNSS 観測による基線長変化 (国): 国土地理院

の基線には、東北地方太平洋沖地震 (2011 年 3 月 11 日) に伴うステップ状の変化がみられます。

は図 10 の GNSS 基線 ~ に対応しています。

グラフの空白部分は欠測を示します。

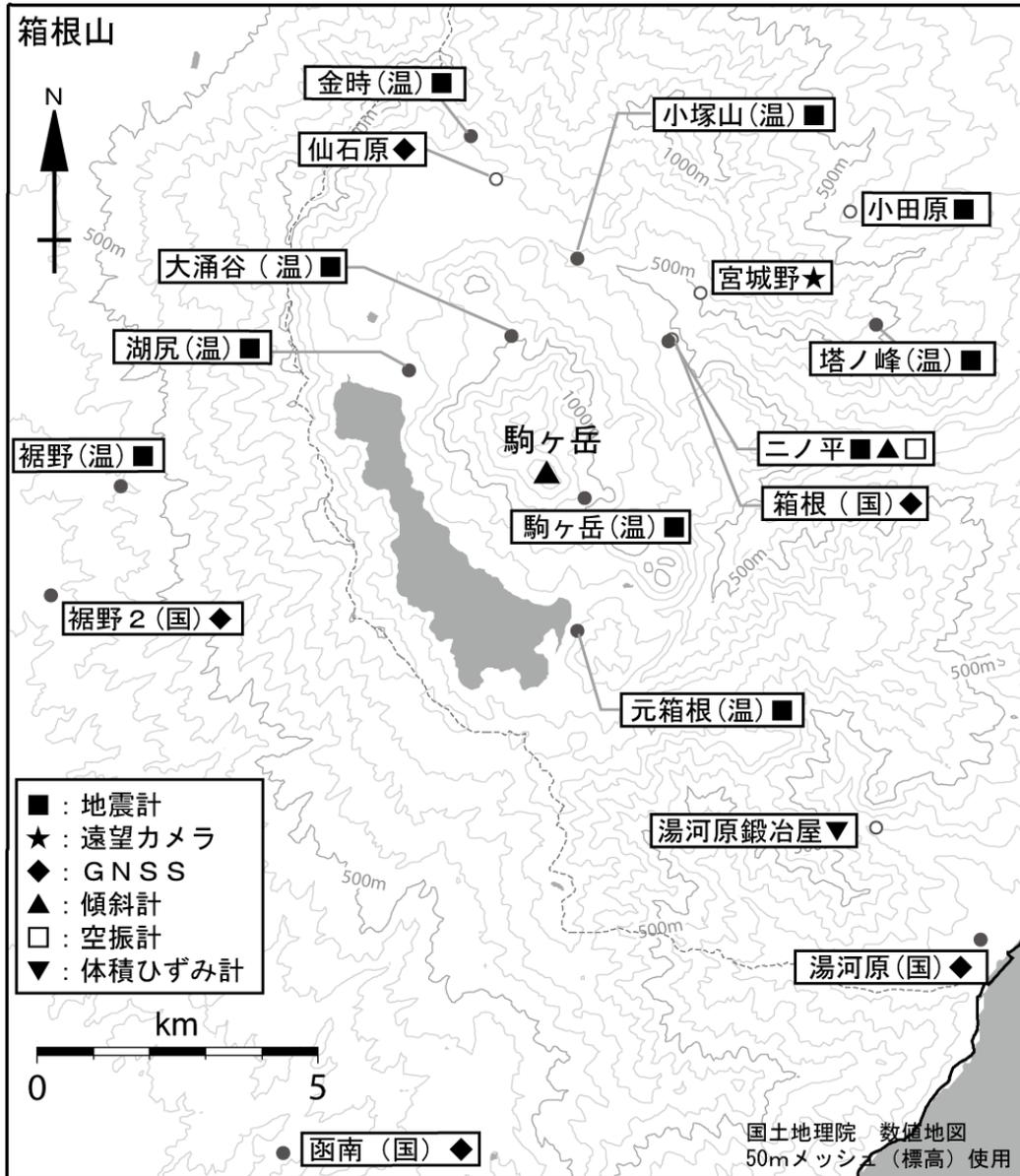


○ : 2008 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 12 月 31 日      □ : 2014 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日

図 4 箱根山 広域地震観測網による山体・周辺の震源分布図 (2001 年 1 月 1 日 ~ 2014 年 12 月 31 日)  
 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。  
 震源分布図の円は、駒ヶ岳観測点 (温) を中心とした半径 5 km の範囲を示しています。

表 1 箱根山 2014 年の日別地震回数  
 計数基準：駒ヶ岳（温）を中心とした半径 5km 以内で深さ 10km 以浅の地震  
 （温）：神奈川県温泉地学研究所

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
7日	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
8日	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
10日	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
12日	0	0	0	11	0	0	0	0	1	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
20日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25日	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
28日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
29日	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0		0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
31日	0		0		0		0	1		0		0
月合計	2	0	0	13	5	6	3	5	4	6	1	7
年合計	52											



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 (国) : 国土地理院、(温) : 神奈川県温泉地学研究所

図 5 箱根山 観測点配置図

GNSS 基線 ~ は図 8 の ~ に対応しています。

表 2 箱根山 観測点一覧

種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)			
地震計	小田原	35° 15.99'	139° 05.10'	380	0	1996.4.9	短周期 3成分
	二ノ平	35° 14.76'	139° 03.01'	549	-98	2010.11.8	短周期 3成分
遠望カメラ	宮城野	35° 15.2'	139° 03.0'	500		2010.4.1	高感度
GNSS	仙石原	35° 16.3'	139° 00.9'	655	4	2010.10.1	2周波
傾斜計	二ノ平	35° 14.8'	139° 03.0'	549	-98	2011.4.1	
空振計	二ノ平	35° 14.8'	139° 03.0'	549	2	2010.11.8	
体積ひずみ計	湯河原鍛冶屋	35° 10.0'	139° 05.4'	187	-150	1981.5.1	